

令和5年度速野学区 青少年育成研修会

ご機嫌さんの歩き方～140cmの町～

日時 令和6年**1月20日(土)**午後1時30分～3時
 場所 **速野公民館 1階 多目的室**
 講師 あそびの工房 もくもく屋 **田川 雅規** さん

★あそびの工房 もくもく屋 田川雅規さんのメッセージ

「どうする見守り」コロナ禍の中での一斉改選。特にここ最近の地域福祉活動は暗中模索で渋い顔になりがち。でもね、笑顔に勝る活動はないんです。もくもく屋は思わずニヤッとしちゃう心の栄養満点をお届け。明日から使える『活動スパイス』たっぷりなお話をみなさまのお耳に・・・

申込み不要・入場無料です。速野学区にお住まいの方ならどなたでもご参加いただけます。

主催：速野学区まちづくり協議会 まなびあい活動部会
 (問い合わせ：速野公民館 ☎585-3953)



速野学区自治会長会先進地研修

速野学区自治会長会では10月26日(木)から27日(金)まで岐阜県での先進地研修を実施しました。

1日目は、岐阜県海津市にある「木曾三川公園センター」と各務原市にある「木曾川水園」を訪問しました。木曾三川公園センターは、愛知・岐阜・三重の3県にまたがり、面積が日本一広く(約1万ha)、最も多くの来館者が訪れる(900万/年)国営公園です。展望タワーから、眼下に広がる木曾三川の雄大な流れと輪中地帯独特の水郷景観を眺めました。また、洪水時の避難場所として使われる「住居倉庫式水屋」が新築で再現されており、洪水に備えた“上げ船”や“上げ仏壇”などの工夫や知恵を学ぶことができました。次に、木曾川水園は、木曾川の上流から下流の景観、四季折々の情緒が創出された公園です。上流では源流域の渓谷美が再現され、吊り橋や高さ8メートルの大滝があります。中流では、河原での水遊びやハリヨの観察を始め、棚田、農家といった風景や山野に見られる草花など、木曾川中流域の四季折々の風情を体感できます。下流は、入り江や輪中をモチーフに、大地をゆったりと流れる木曾川の下流域が再現されています。将来湖岸周辺で整備が検討されている「道の駅」構想について、身近な自然に触れ、楽しみながら学べるという点において、守山市における道の駅構想に大変参考となりました。

2日目は岐阜県大垣市にある「輪中館」および「輪中生活館」を訪問しました。施設長にガイドいただき、輪中についての理解が深まり、古人が洪水に備えて考えた生活の知恵を学ぶことができました。速野学区は「浸水対策」が課題ですが、輪中地区は速野学区と類似する部分が多くあり、浸水対策への意識がより高まったとともに、浸水・洪水に備える大切さを再認識しました。

今回の研修は、今後の速野学区のまちづくりに大変参考となる研修となりました。

第2回歩こう会「余呉湖方面へ」

11月4日、参加者とスタッフ合わせて45名で、余呉湖方面を歩きました。当日は季節外れの陽気で、時おり吹く風がとても心地よかったです。余呉湖を通して見る景色は眺めも良く、湖のほたりも歩くことが出来て、自然を満喫する歩こう会となりました。道のりはとても平坦で参加者は元気に9キロを踏破することが出来ました。皆さんお疲れさまでした。また、今回のコースの選定から現地の下見や、当日の交通安全にご協力いただきました、スポーツ推進員とハヤノクラブ、まちづくり協議会ふれあい活動部会の皆さん、大変ありがとうございました。
 主催：まちづくり協議会ふれあい活動部会



学級ひまわり

「おもしろ防災教室」を開催しました。

11月9日、第7回学習会では、おもしろ防災アドバイザーの南あきこさんを講師にお迎えして、主に防災備蓄について学びました。家庭での食料品や水の備蓄、またそれらを収納する場所について学習しました。参加者からの質問にも答えていただき、メモを取って聞いている様子でした。

